

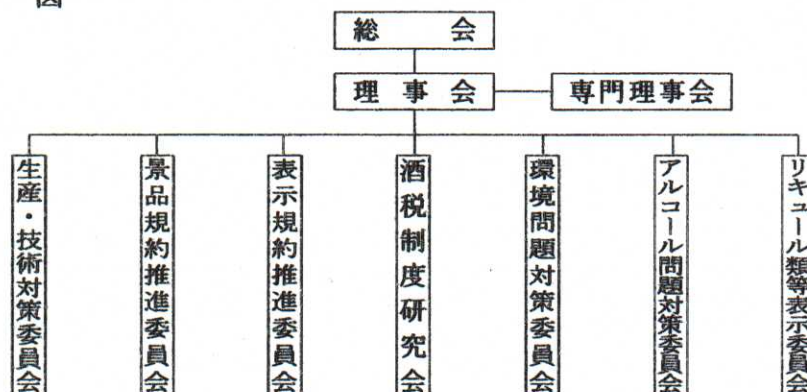
業界の現状と課題

洋酒業界の現状と課題

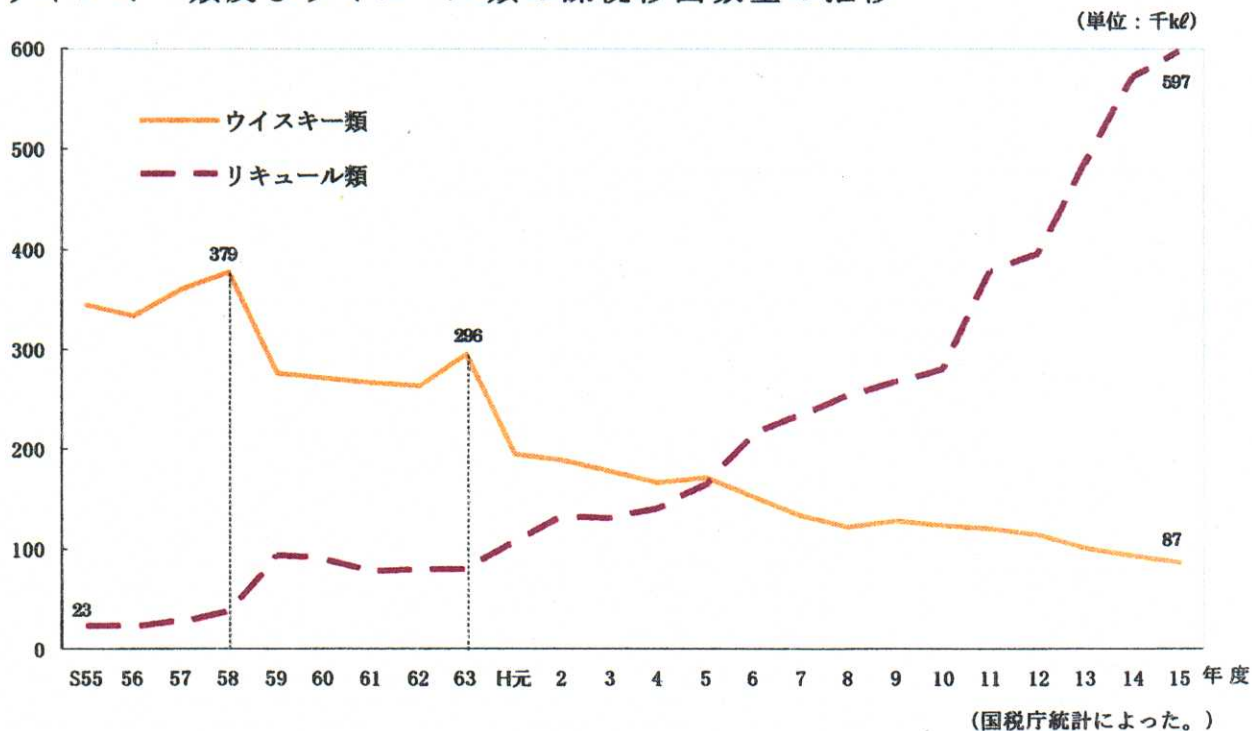
(酒類販売業等に関する懇談会ヒアリング資料)

I 日本洋酒酒造組合の現状

- 1 組合の設立根拠法 酒類業組合法、昭和28年設立
- 2 組合の構成員 国産のウイスキー類(ウイスキー、ブランデー)、甘味果実酒、スピリッツ、リキュール類、雑酒(みりん類似のもの)の製造者
- 3 組合員数 90(平成16年6月1日現在、企業統合等により減少傾向)
- 4 組織図



II ウイスキー類及びリキュール類の課税移出数量の推移



III 課題

ウイスキー類 ----- 市場回復

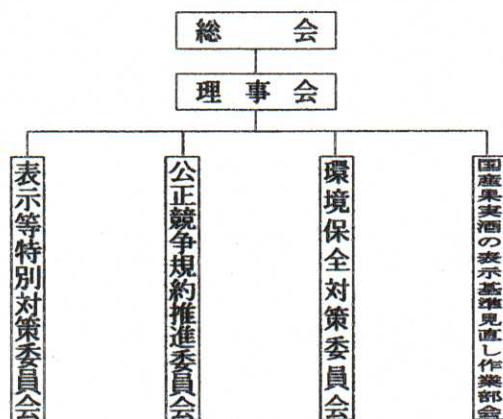
リキュール類 ----- 表示(清涼飲料との誤認防止)、公正取引の確保

ワイン業界の現状と課題

(酒類販売業等に関する懇談会ヒアリング資料)

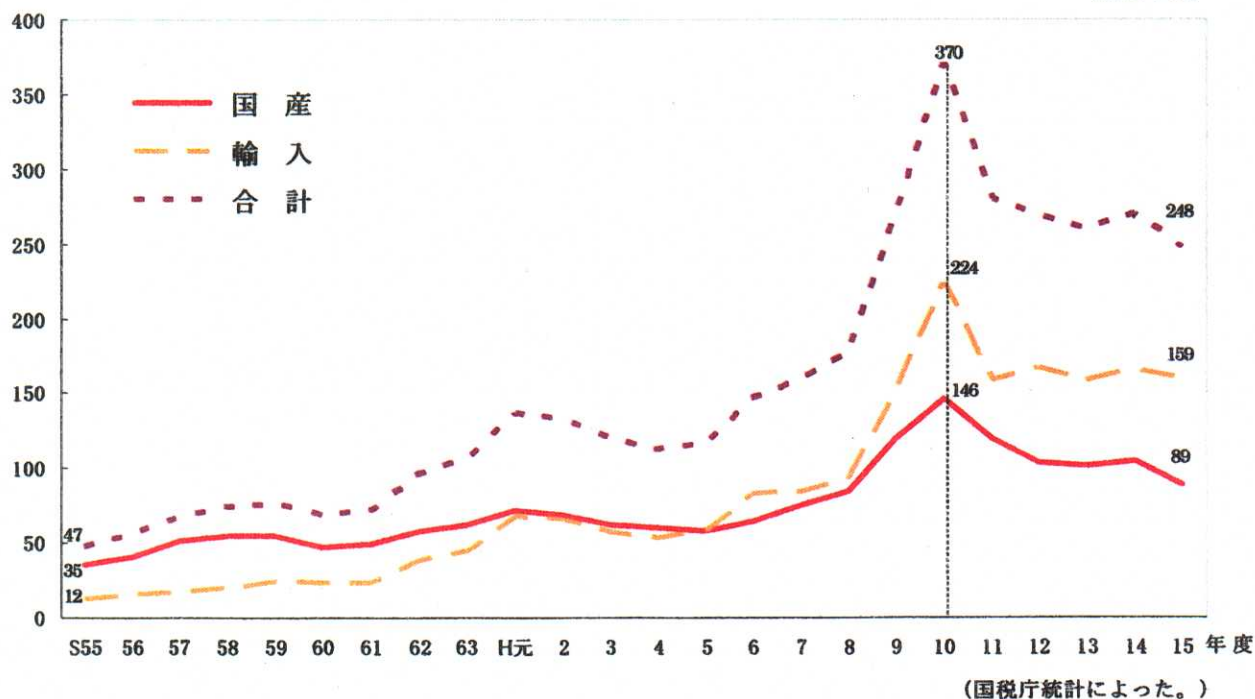
I 日本ワイナリー協会の現状

- 1 協会の設立 昭和49年設立
- 2 協会の性格等 任意団体、日本洋酒酒造組合にその事務を委託
- 3 協会の構成員 国産果実酒の製造者
- 4 協会員数 34 (平成16年6月1日現在)
- 5 組織図



II 果実酒の課税移出数量・輸入数量の推移

(単位:千ℓ)



III 課題

国産ワインの需要拡大

表示基準の見直し (WTO原産国表示との関連も含めて)